

公民館だより Toyosato



豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
7月号
平成29年7月1日発行

自分に似合う色を知ろう 第2回女性セミナー

～個性を生かすパーソナルカラー講座開催～



6月15日、公民館中ホールにおいて、第2回女性セミナーを開催しました。

今回は、『パーソナルカラー講座』で、自分に最も似合う色を発見し、ファッ

ションなどの装いに生かすというものです。

講師には、カラーリストの石川ひろみ先生(仙台市)をお願いし、22名の皆さんが楽しく受講しました。

初めに、その人が最も似合う色を個々に診断していきます。診断は、髪・目・肌などその人が持つ色素になじむ色を探ります。

受講者の皆さんは、一人一人色見本の布を使い、顔うつりを確認しながらブルーベースとイエローベースからなる4つのタイプの似合

う色の傾向を先生に診断していただきました。

自分に似合う色を知ること、化粧品や洋服、アクセサリー選びに重宝したり、似合う色を身に付けることによって、第一印象や好感度アップが期待できるとあって、皆さん熱心に先生の説明を聞いていました。



自分に似合う色を診断、顔映りを比較

パーソナルカラーとは自分が最大限にキレイに見える、自分に似合う色をいい、一人一人違う。四季に見立てた4つのタイプがあり、年齢を問わず若々しく軽やかな雰囲気のスプリング、ソフトでダンディな都会の雰囲気サマー、落ち着いた大人の雰囲気のオータム、シャープで個性的な雰囲気のウィンターに分られる。

T.Y.C. 豊里・米山キッズ交流



今年もT.Y.Cキッズ交流事業がスタート。今年のテーマは、農業体験学習として、野菜づくりに挑戦です。

6月10日、米山農村環境改善センターにおいて10名が参加し、開講式を開催しました。

開講式終了後、早速実習畑に移動。畑を貸して下さった米山町西野の佐々木賢三さん達の指導で、枝豆とさつまいも、ネギの苗を定植しました。

定植までの準備作業で、クワを使つてのうねづくりが悪戦苦闘。子ども達のがんばりで、整然と植えられた野菜の苗に思わず笑みも。しっかりと達成感が感じられる作業となりました。

T.Y.Cキッズ交流事業 豊里と米山の小・中学生を対象に、学習体験を通して交流を図るもので、北上川いかに下りなど大好評だった前年度からの継続事業。

就任のごあいさつ 連帯感と自治意識の高揚を

豊里コミュニティ推進協議会 会長 佐々木 信義



向夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、豊里コミュニティ推進協議会会長を拝命致しました佐々木信義です。皆様には日頃より本協議会への温かいご支援並びにご協力を賜り、誠にありがとうございます。深謝申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり本協議会は平成25年度より登米市からの指定管理を受諾し、豊里公民館、豊里多目

的研修センター及び平筒沼農村文化自然学習館の施設管理・運営を行い、5年目を迎えました。その間、様々な生涯学習活動や地域づくり活動を通じ皆さんとの親睦を深めてまいりましたが、今まで以上に充実した活動をするための課題も多々ありますので、ひとつひとつ改善に向け邁進する所存です。

本協議会は、皆さん全員で構成されています。そして皆さん相互の連帯感と自治意識の高揚を図るとともに、



大好評だった出前寄席の上方落語会(3月26日、地域づくり事業で実施)

健康で安全・安心な住み良い地域社会をつくるのが目的です。その目的に向かい、微力ながら務める所存ですので、どうかよろしくお願い申し上げます。

納得の『いわしのかば焼井』が完成 ～ 男の料理教室開講 ～



6月13日、多目的研修センター調理室において、男性限定料理教室(男の料理

教室)を開講しました。この講座は、全3回にわたって実施するもので、講

師には、おなじみ田島久美子先生(中田町)をお願いし、しかも体に良い料理を教えてください。

今回は6名の参加で、主食の『いわしのかば焼き井』副菜の『きゅうりとわかめの酢の物』と『青菜のおひたし』、それにダシからとる味噌汁の4品に挑戦です。

料理の前に、計量器具の使い方と正しい計量術、野菜の切り方を学びました。料理は副菜2品から挑戦。きゅうりの皮むきや薄い輪切りに苦戦しながらも無事

に完成し、続いてメインの主食に着手。かば焼きにするいわしの三枚おろしに悪戦苦闘しながら、タレをつけてフライパンで煮詰め、みごとに完成しました。

味噌汁も、煮干しからダシをとる本格的な調理で、4品とも満足できる納得の料理が完成しました。



満足のできばえ、4品が完成

会場一体 感動のステージ 障害と向き合う 一ノ瀬たけしコンサート開催



6月18日、公民館中ホールにおいて、一ノ瀬たけしコンサートを開催しました。

この催しは地域づくり事業として実施。当日は80人の観客が来場しました。

一ノ瀬さんは熊本県出身の39歳。18歳の時に突然の心臓発作で12時間の心肺停止に。奇跡的に命は取り留めたものの脳に重い高次脳機能障害が残りました。

そんな一ノ瀬さんは、ご両親の強い後押しを得て、歌手活動を開始し、10年が経過しました。

昨年の熊本地震の際に、

石巻をはじめ全国からの支援を受け、今回はその恩返しのため、宮城県などでコンサート活動を行っていたものです。

一ノ瀬さんは、3曲のリクエストを含めて8曲を熱唱。トークでは、父親の純

二さんのすばらしい話術と、たけしさんとの掛け合いが笑いを誘いました。

会場では演奏者も観客も一つになり、またご両親とたけしさんとの強い絆を感じつつ、すばらしいショーに全体が感動の連続でした。

趣味を満喫、棋力を磨く ～囲碁・将棋サークルの集い開催～



6月18日、公民館和室において、囲碁・将棋サークルの集いを開催しました。今回は新たに小学生1名

が加入。10名の皆さんが参加して、対局と対話を楽しみました。

集いは月1回ですが、サークルの皆さんは熱心な方が多く、自主的に公民館

で腕を磨いています。

2日と9日には、『囲碁入門講座』を開催します。どうぞおいで下さい。

7月の公民館行事		
月 日	行 事 内 容	場 所
7月2日(日)	第1回囲碁入門講座	公民館和室
7月4日(火)	第2回シニアセミナー	公民館中ホール
7月6日(木)	第1回料理教室	多目的研修センター
7月9日(日)	第2回囲碁入門講座	公民館和室
7月9日(日)	ふるさとスポーツ祭り	豊里運動公園他
7月13日(木)	第2回いけばな教室	平筒沼学習館
7月18日(火)	多肉植物寄せ植え教室	公民館中ホール
7月23日(日)	囲碁・将棋サークル	公民館和室

編集後記

先日の一ノ瀬たけしさんのトーク&コンサート、本当に感動的でした。ご両親の思い、親子の強い絆に感銘を受けました。

一ノ瀬さんの今後ますますのご活躍をお祈りしたい

と思います。

さて、先日『男の料理教室』に参加しました。とても役立つ講座なので、参加者を追加募集します。あと2回の講座です。是非お申し込みのうえご参加下さい。

日ごとに暑くなります。どうぞご自愛を。(佐々木)

「わうちパン」簡単にできてびっくり

～第1回 パンづくり教室開催～



5月29日、多目的研修センター農産加工実習室において、第1回パンづくり教室を開催しました。

今回の講座のテーマは、『お家でできるオープン不用の簡単パンづくり』で、講師には東松島市の佐々木

仁美先生をお願いし、17名の皆さんが参加しました。

メニューは、トースターで作るミルクスティックパンと、フライパンで作る簡単パンの2品です。

材料についての先生の簡単な説明のあと、早速作業

を開始。ボウルに材料の強力粉と砂糖、塩、牛乳と水、それにイーストを分量どおりに計量し、ビニール袋に入れて、ていねいにこねていきます。この生地づくりは、メニューによって計量が違いますが、生地ができたなら冷蔵庫の中で一晚寝かせます。

今回は、同様の手順で先生があらかじめ作っておいたパン生地を使い、めん棒などで形を整えて焼きますが、今作った生地は皆さんがそれぞれお家に持ち帰って実習します。

2種類のメニューに従い生地を整形し、フライパンとオーブントースターで15～20分程度焼きあげると、とてもおいしそうな簡単パンとミルクスティックパンが完成しました。

試食では、国産と外国産の材料を食べ比べ、国産小麦のおいしさにびっくり。また、これまで大変難しいイメージのパンづくりがとても簡単で、しかもフライパンやオーブントースターで手軽にできることを知り、二度びっくり。充実した講座になりました。



おいしそうにできたフライパンによる簡単パン(上)とミルクスティックパン



豊里が誇るすばらしい人物や場所を発掘し、顕彰する、その名も大きく『豊里の人間国宝と世界遺産』。

今回、人間国宝には、ミニチュア版のわら細工民芸品製作の名人、鴛波の遠藤昭治さん。

世界遺産には、豊里・米山・登米の各町が接する県道小島豊里線にある『町境三角地点』(庚申)の登場です。

あなたの周りの凄い人や珍しい行事・文化、ここぞと思う場所を推薦して下さい。取材に伺います。



とよさとの人間国宝 遠藤 昭治さん(鴛波)

遠藤さんは昭和6年4月生まれ。ミニチュア版のわらぐつや蓑(みの)、草鞋(わらじ)など、わら細工の名人で、その繊細で緻密なタッチのすばらしい作品は、すべて自分の趣味として楽しみながら製作しており、これまでたびたび公民館に寄贈されています。

公民館では、たくさんの作品を平沼沼学習館に備え、学習館に来館された方々に記念として差し上げ、大変喜ばれています。

遠藤さんの名人芸の技量はわら細工にとどまらず、ご自宅の美しい庭園に設置されている塀や燈籠、五重塔などもすべて遠藤さんの手づくりとのことで、その技術の高さに驚いた次第でした。



繊細なタッチの作品

豊里から登米(とよま)に向かう県道小島豊里線、通称針田坂付近に豊里・米山・登米の旧三町が接する地点があり、私たちは『町境三角地点』と名付けました。ここは、豊



とよさとの世界遺産 三歩で三町巡り 町境三角地点(庚申)

里から一歩で米山町、もう一歩で登米町、さらにもう一歩で豊里町と、三歩で三つの町巡りができるという珍しい地点です。民家も豊里と米山に各1軒ずつあります。ただし、県道小島豊里線にあり、交通量も



比較的多いので、この地点をご確認される際には十分な注意が必要です。

とよさとの人間国宝 杉山 澄夫さん 認定書をお届けしました 世界遺産 竈神(かまがみ)



下町地区交流サロンにご家族で参加された杉山澄夫さんに、会場でコミュニティの佐々木信義会長から認定証と記念シールを贈呈しました。

竈神認定証は学習館に届けました。



平沼沼学習館に展示されている竈神

マジック 音楽セラピー 漫談 3人のパフォーマーでステージ大盛況

～下町地区で交流カフェサロンを開催～



音楽セラピーで心地よく体を動かす下町地区の皆さん

5月28日、下町集会所において、下町地区交流カフェサロンが開催されました。

下町地区は、東日本大震災後、石巻、雄勝、女川、南三陸など沿岸部から多くの方々が移住されています。



会場を盛り上げた3人のパフォーマー

そこで、下町町内会と老人クラブが地区の住民交流会を企画。公民館と地域づくり委員会が協力して実現したものです。

当日は、先日認定された「豊里の人間国宝」杉山澄夫さん(雄勝より移住)とご家族をはじめ、約70名の皆さんが参加しました。

アトラクションでは、3人のパフォーマーがそれぞれ登場。いずれも被災地石巻で活躍されていた方々であり、ステージにも自然に力が入りました。会場は、



じゃがりこの手際の良いマジックショー

3人のバラエティに富んだ演技に大興奮。皆さん大いに楽しみました。

会場をわかせたパフォーンスは、『妖術使い』じゃがりこが最初に登場。鮮やかな手並みのマジックショーに驚きの声もあがりました。



音楽のすばらしさを語る藤原さん

続いて『音楽セラピー』藤原澄(きよし)さんが出演。なつかしい童謡・唱歌などの演奏にみんなで口ずさみ、音楽体操で気持ちよく体を動かし、皆さん身も心も癒やされた様子でした。

最後は元ナンダコリヤ丸船長、袋小路ほら丸さんが登場し、得意の『時事漫談』のパフォーマンス。会場はお腹を抱える爆笑の連続でした。



爆笑! 袋小路ほら丸さんの時事漫談

また、公民館、地域づくり委員の作るドーナツとコーヒーも好評で、おかわりもたくさんありました。



ドーナツも珈琲もおいしいと大好評

盛りだくさんのカフェサロンでしたが、皆さん帰るときには、多くの方々から笑顔で「楽しかったよ。ありがとう」という声が聞かれました。今回の交流事業は、とても有意義だったと実感する一日でした。

ソフトボール 2種目に元気いっぱいプレー ビニールバレーボール

ふるさとスポーツ祭豊里地区大会開催

登米市教育委員会豊里教育事務所主催(豊里公民館共催)の平成29年度ふるさとスポーツ祭豊里地区大会は、6月9日(日)午前9時から豊里運動公園を会場にソフトボール、公民館大ホールではビニールバレーボールの2種目が開催され、それぞれ熱戦を展開しました。

ソフトボールの部



ソフトボールの部は6チームが白球を迫いました。

各チームとも好プレーの連続でしたが、堅守・強打の下町チームが二連覇を達成しました。

ビニールバレーボールの部

ビニールバレーボールの部は6チームが熱戦を展開。



各チームとも粘り強いラリーの応酬で、手に汗握る攻防でしたが、強力なアタッ

クの新町チームが二連覇に輝きました。

ふるさとスポーツ祭 豊里地区大会の結果

順位	ソフトボール	ビニールバレー
優勝	下町	新町
準優勝	大曲	仲町
第3位	横町	下町
	新町	長根

花いっぱい運動 花苗配布終わる



すばらしいみやぎを創る豊里町協議会(佐々木信義会長)では、本年も2万本の花苗を準備し、6月9日に各行政区や団体等に引き渡しを行いました。

町中が美しい花でいっぱいになるよう、本年もご協力をお願いします。